

ムーバス

move-us

move
[mu: v]

動かす
移動させる
感動させる
…する気にさせる
行動させる

us
[əs]

われわれを

30TH Anniversary
ムーバス
コミュニティバス since 1995
事業概要 2025

・ムーバスのシステム・

バス運行システム

- 料金は、大人・子どもとも100円で、未就学児は無料です。手軽にワンコインで乗ることができます。また交通ICカード（スイカ・パスモ等）でも乗車できます。なおシルバーバス、定期券は使用できません。
- リアルタイムの運行状況が確認できるよう、二次元コードをムーバス全バス停に貼付しています。



●吉祥寺駅北口

運行は民間バス会社

- 運行は関東バス㈱と小田急バス㈱が道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の許可を取得して行っています。
- 運行収支に赤字が生じた場合は、市が補助を行います。

利用しやすさ・地域のふれあい

- バス停の間隔は、高齢者の歩行距離を考慮して、200m間隔を基本としています。
- 車両は、ノンステップの車両を導入しています。また、雨の日でも滑りにくいノンステップの床にしています。
- 車内にコミュニティボード（伝言板）を設置し、地域の情報交換の場として使えるようにしています。
- バス車内に貸出用の傘を用意しています。急な雨でも安心です。
- バス停標識は大きな数字と停留所名を表示して、わかりやすくしています。
- バスのデザインは、「どの世代の人にも気軽に乗っていただきたい」との願いを込めた、0から9までの10色の数字が取り巻く「つい乗りたくなる」楽しいデザインです。

【運行経路】

- 平成 7(1995)年
1号路線 吉祥寺東循環
- 平成 10(1998)年
2号路線 吉祥寺北西循環
- 平成 12(2000)年
3号路線 境南東/西循環
- 平成 14(2002)年
4号路線 三鷹駅北西循環
- 平成 16(2004)年
5号路線 境西循環
- 平成 17(2005)年
5号路線 境・東小金井線
- 平成 19(2007)年
6号路線 三鷹・吉祥寺循環
7号路線 境・三鷹循環

【ムーバス車両】

(ディーゼル車)

- 車両製造者 日野自動車株式会社
- 名称 ボンチョ
- 定員 36人乗り(座席11、立席24、運転席1)
- 寸法 全長 6.99m
全幅 2.08m
全高 3.10m
- 床形状 ノンステップ

(EV車)

- 車両製造者 BYD JAPAN株式会社
- 名称 J6 2.0
- 定員 36人乗り(座席13、立席22、運転席1)
- 寸法 全長 6.99m
全幅 2.08m
全高 3.06m
- 床形状 ノンステップ

武蔵野市

東京都武蔵野市緑町2丁目2番28号
問い合わせ先:交通企画課 Tel0422-60-1859
ホームページ:https://www.city.musashino.lg.jp/
(2025.11)

ムーバスの コンセプト

1 バス交通空白・不便地域を解消する 短距離交通システム

- バス交通空白・不便地域の解消
- 駅とできるだけ短距離で結ぶ
- 路線バスと重複しないルート
- 持続可能な運行ルート及びダイヤ
- 安全性を確保したルート

2 高齢者や子育て世代など すべての方が気軽に利用できるバス

- 乗降しやすく、安全で快適な車両
- 200m間隔のバス停
- 高齢者や子育て世代などの利用を主にした運行時間帯

3 地域の人々が育てるバス

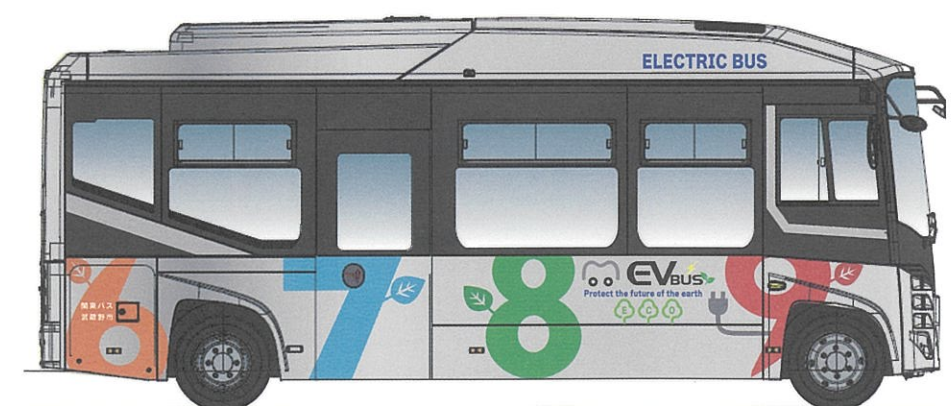
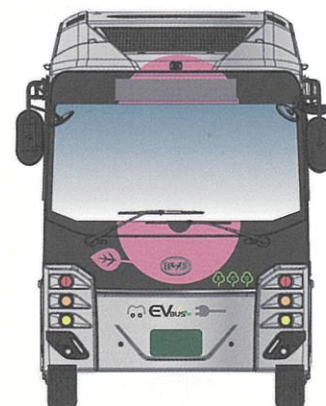
- 地域と連携した改善・充実
- 地域のバスとしての魅力や楽しさの創出
- 地域コミュニティ機能の補完

4 武蔵野市の公共交通ネットワークづくりに 貢献するバス

- 自家用車から公共交通機関への乗換促進
- 路線バス・タクシー・福祉交通との共存・連携
- 駅中心部の交通混雑緩和
- 近隣自治体との共同運行

5 まちづくりに貢献する武蔵野市らしいバス

- 市民も利用者もみんなで支える料金体系
- 地域経済の活性化や高齢者の健康増進等のまちづくりに貢献
- ムーバスを運営する上での課題やまちの公共インフラとしての価値等を市民や利用者で共有
- まちづくりとの連携(自転車、商業者、企業、大学等)



●武蔵境駅南口

- 武蔵野市は、東京都の区部と多摩地区の境目に位置し、人口148,285人、面積10.98km²、人口密度13,505人/km²(R7.4.1現在)の人口過密都市です。
- 本市では、バス停から300m以遠の地域をバス交通空白地域、バス停から300m以内ではあるが、バスの便数が少ない地域をバス交通不便地域としました。ムーバスはこれらの地域を運行しています。

